

第336号

(令和2年2月26日)

発行

大阪府中央卸売市場協会
茨木市宮島1-1-1
TEL (072) 636-3698
FAX (072) 636-3699
MAIL: 36983699@
iaa.itkeeper.ne.jp

大阪府市場だより



絵：「大根」磯野 由美（磯丸運送）

大阪府が「市場の将来のあり方検討調査費」を府議会に上程

定例常駐代表者会議

定例常駐代表者会議が2月20日8時15分から、管理棟4階会議室で開催され、山口議長（大阪府中央卸売市場管理センター（株）社長）の挨拶の後、議事が進められた。

議題1、府の船木場長の挨拶の後、小園課長及び石田課長から次の項目について報告があった。

①令和元年度指定管理者評価委員会が2月18日に開催された。指定管理者による収入の確保やコスト削減などの経営努力により生み出した利益を含め、修繕費や市場活性化事業への積極的な投資など、市場の活性化と経営の効率化に大いに貢献していることから、引き続き高い評価を得ており、全11項目中S（優良）評価が昨年より3項目増え9項目、A（良好）評価が2項目でB（ほぼ良好）評価、C（要改善）評価はゼロであった。②市場関係の府議会上程令和2年度予算案

③大規模改修費は受水槽設備改修工事など3件約109百万円、④計画修繕費は旧バナ加工施設消防設備改修工事など4件約156百万円、⑤市場の将来のあり方検討調査費11百万円。新たに、流通ニーズへの対応や安全安心な生鮮食料品を府民へ供給するという役割を最大限に発揮するため、市場の将来のあり方や求められる機能施設設備面について検討調査を実施。③令和元年度4～11月市場全体の取扱高（速報値）は金額ベース約739億円。前年度比較で約34億円（4.4%）減。直接集荷は約83億円で同約5.6億円（6.3%）減。④当市場の大規模災害時における事業継続計画（BCP）に基づく情報伝達訓練を1月17日に実施した。⑤青果と水産の卸売業者の検査を毎年交互に実施しているが2月に残りの青果卸売業者に対して実施。⑥業務規程改正案については場内事業者の皆さんのご意見を反映し、案通り2月府議会に提案したい。

議題2、管理センターの宮前統括から、2ペ

ージのとおり報告があった。酒井大果大阪青果（株）支社長から整備構想策定検討委員会の分科会活動のこれからの位置づけについて質問があり、宮前統括はこれからも引き続き検討いただき、府のあり方検討調査とどのように結びつけるかは来年度の課題と考えていると述べられた。

議題3、新型コロナウイルス感染症について、湯城食品衛生検査所長から府の対応等について説明があり、感染した不安がある場合は専用の「府民向け相談窓口」電話番号06-6944-18197（9時～18時）土日祝も実施にご相談くださいとの説明があった。

議題4、計量部会（2月実施の検査）、総務部会（2/13実施の人権研修会）、福利厚生部会（卓球大会・ボウリング大会※新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い中止。2/22決定）、安全部会（大掃除3/13）の各部会長から活動内容の報告があった。

議題5その他では、三木大阪北部中央青果（株）社長からAEDの設置場所が警備室であることの確認とともに、その活用等について協議された。田中食品流通センター代表取締役からA棟の建設は現在1階の床梁作業中であり計画通り順調に進んでいるとの報告があった。

船木場長は、指定管理者評価員会では指定管理者に対して高い評価で、概ねよく頑張っていたのではないかと評価された。あり方検討については令和3年度に向けて頑張ってもらいたいと思っているので、部会等で非常にタイトな日程でお願いするかもしれないがよろしくお願いと述べられた。

